

# 常任委員会活動報告

## 総務常任委員会

4月の議会報告会で要望のあった地域内交通（じやがりん号など）の拡充に関する調査を始めました。その他、町民の皆さんから要望や意見がありました。旧東陵中学校の跡利用、役場庁舎の改築、ふるさと納税、町づくり懇談会、議員報酬などについても引き続き調査を継続しています。

「俱知安町地域防災計画」の修正案が提示されました。避難に支援が必要な方への対策が新たに規定されています。

また、緊急避難場所と避難所の区別を明確にしたり、原子力防災における国からのコンクリート屋内避難の指示を行わないことから、早期避難が困難な方の屋内避難が新たに規定されています。

集合場所や避難先も確定されました。委員会としても調査を行っているところですが、

## 厚生文教常任委員会

6月3日、教育委員会関係者と共に、建設担当者等から工事概要、進捗状況の説明を受けました。工事の進捗率は48%（6月3日現在）で、10月31日竣工を目指して、予定どおり順調に進められており、建物内部の工事状況等も確認しました。今後は、運営方法について審議を進めていく予定です。

6月6日に委員会付託された陳情第2号「放課後児童クラブの拡充の陳情について」は、長期休暇での取り組み要望もあることから、早急に審査すべきと判断し、放課後児童クラブ担当課から現在の運用状況等の説明を受け、審査を行いました。

小学校3年生まで受け入れると、受け入れ可能な人数を超過することとなるが、利用率を見ると若干余裕があると考えられることから、対応が可能であると判断し、小学校3年生までは最低限対

応すべきものとして、委員全員一致で採択すべきものと決定し、6月定例会で報告しました。

## 経済建設常任委員会

平成24年2月発生したニセコひらふ地区冷水川での死亡事故裁判

平成25年5月、河川管理や除雪方法に不備があったとして遺族が訴えを起こしていたが、その訴えは棄却され、判決が確定しました。

## 新幹線検討委員会の中継報告

2030年度末の北海道新幹線俱知安駅の開業に向けて、町民により駅周辺整備について話し合われており、これまでの中間報告を受けました。

平成30年度末まで市街地・駅周辺・周辺地区等の連携について、更に検討されていく予定と報告されました。

ニセコ観光圏（俱知安町・ニセコ町・蘭越町）の観光経済消費額・経済波及効果の報告

平成26年度から2力年かけて調査された観光消費額は、380億円と報告されました。平成18年度、北海道経済産業局の報告では230億円だった事から見ると、9年間で150億円の消費増額となります。その他、生産波及効果・付加価値効果・就業者誘発数等も算出されました。

今後のニセコひらふエリアにおいての施策・政策に活用していく数字になつていくと思われま

## 俱知安町住生活基本生活改訂版（平成28年～32年）の策定

新たに「空き家対策」・「子育て世帯・高齢者の住み替え支援」・「俱知安型住宅の普及」などが盛り込まれました。



統合保育所建設予定地（南3東5）

## 統合保育所に関する特別委員会

### 住民及び保護者説明会の早期開催を要請

統合保育所基本設計、建設に向けたスケジュール等、担当課より説明を受け、実施設計に向けた活発な調査を行っています。

委員会としても円滑な統合のため、早い段階で町民への周知が必要であること、保護者等町民から説明会の早期開催を望む声もあったことから、町側に早期開催を強力に

要請したところです。

保護者説明会は7月13日に実施され、7月19日の委員会では、この保護者説明会での説明内容や町民の意見等を確認し、議会活性化特別委員会で開催された「まちなか懇談会」での町民の意見も参考に、統合保育所の開所時期、送迎バス等の対応等について、活発な質疑が行われました。

今後この統合保育所が、子ども達の健やかな成長を願う拠点施設として開設できるよう、引き続き調査を行い議論していくこととしています。